

# 職場接種 県内も開始

## 長岡のメーカー 全国で本格化

新型コロナワイルスワクチンの職場接種が21日、全国で本格的に始まった。本県では、研削盤メーカー「太陽工機」(長岡市)が同社会場に県内初の職場接種を行い、従業員ら約120人が受けた。菅義偉首相は希望する国民への接種を10月末までに計約20人分と接種後待機スペースに充てた。10分間に11人が接種された。

太陽工機は、職場接種の申請に必要とされる千人の要件を同社単独では満たさないため、立地する長岡市太陽工機(長岡市)が同社の雲出工業団地内の企業などを共同での接種を呼び掛けた。今月末までに計約200人が受けた。菅義偉首相は社の社員や同居家族ら計1500人が1回目の接種を受ける予定だ。

21日の接種では、太陽工機の会議室の2部屋を接種の集団接種を妨げずに打ち手を探すのが課題だ」との見方を示した。

県内の企業、大学などで代への接種を加速させ、早期の感染拡大の抑え込みを目指す。

種できるようグループ分けし、市内のクリニックの医師2人が接種を担当した。

最初に接種を受けた太陽工機の渡辺剛社長(43)は「痛みを感じる間もなく終わった。早く正常な経済活動を取り戻したい」と話した。注射を打つ医療関係者の確保に苦労したといい、「職場接種では、65歳以上

ら承認されている。

全国の企業で21日に職場接種を始めたのは、伊藤忠

商事やソフトバンクグル

ープ、トヨタ自動車やパナソ

ニックなど。大学は東北大

や慶應大など17校で県内大

学はない。加藤勝信官房長官は21日の記者会見で、先行実施の企業も含め、同日までに266会場で始まつたと明らかにした。政府の21日午後5時時点の集計によると、申請は累計で3795会場、予定者数は約1464万人分となつている。



ワクチン接種を受ける太陽工機の渡辺剛社長=21日、長岡市西陵町

県内の企業、大学などで代への接種を巡っては、直近データの20日現在、63団体79会場の12万5千人分が国か

# 医師や人數確保課題 職域接種 中小企業でも開始

## 新型コロナ

新型コロナウイルスワクチンの職域接種が県内でも始まつた。長岡市の工作機械メーカー「太陽工機」では渡辺剛社長(中央)が第1号として接種を受けた=いずれも21日、長岡市西陵町

人に接種した。

第1号の接種を受けた渡

辺剛社長は「あつという間で痛みも感じなかつた」。

21日、県内初の接種が行われ、同社の従業員ら120

人に接種した。

職域接種を申請した理由を「平均年齢が37歳の若い企業。従業員の接種がいつ終わるのかが見通せなかつた」と説明する。

ただ、実現へのハードルは低くなかった。接種人数



県内でも職域接種が始まり、工作機械メーカー「太陽工機」では渡辺剛社長(中央)が第1号として接種を受けた=いずれも21日、長岡市西陵町

「太陽工機」従業員ら1  
20人が接種を受けた

担することにした。「立地や紹介などに恵まれた。大企業以外で職域接種を増やすのであれば、県など自治体からの協力が必要だと思ふた」と説明する。

ただ、実現へのハードルは低くなかった。接種人数

は20人。

渡辺社長は「副反応など

は400人弱。単体では無理なので、同社が立地す

る長岡雲出工業団地内の企

業に呼びかけ、約20社の賛

同を得た。取引銀行から市

内のクリニックの紹介を受

け、人件費は参加企業で分

担することにした。「立地

や紹介などに恵まれた。大

企業以外で職域接種を増や

すのであれば、県など自治

体からの協力が必要だと思

ふた」と話した。

同社は、円盤状の砥石を高速で回転させ、加工物を削っていく研削盤を受注生産する。コロナ禍で設備投資を控える企業が多く、昨年度の売り上げは前年比で40%減。接種により、相手

う」と話した。

同社総務課の山崎謙治マ

ネジャーによると、10日に

は1千人以上が基本で、医師ら接種に携わる人の確保やその人件費などは企業側の負担となる。同社の従業員は250人、家族を含めても400人弱。単体では無理なので、同社が立地す

る長岡雲出工業団地内の企

業に呼びかけ、約20社の賛

同を得た。取引銀行から市

内のクリニックの紹介を受

け、人件費は参加企業で分

担することにした。「立地

や紹介などに恵まれた。大

企業以外で職域接種を増や

すのであれば、県など自治

体からの協力が必要だと思

ふた」と話した。

同社総務課の山崎謙治マ

ネジャーによると、10日に

は20人が接種を受けた

。渡辺社長は「副反応など

は400人弱。単体では無理なので、同社が立地す

る長岡雲出工業団地内の企

業に呼びかけ、約20社の賛

同を得た。取引銀行から市

内のクリニックの紹介を受

け、人件費は参加企業で分

担することにした。「立地

や紹介などに恵まれた。大

企業以外で職域接種を増や

すのであれば、県など自治

体からの協力が必要だと思

ふた」と話した。

同社総務課の山崎謙治マ

ネジャーによると、10日に

は20人が接種を受けた

。渡辺社長は「副反応など

は400人弱。単体では無理なので、同社が立地す

る長岡雲出工業団地内の企

業に呼びかけ、約20社の賛

同を得た。取引銀行から市

内のクリニックの紹介を受

け、人件費は参加企業で分

担することにした。「立地

や紹介などに恵まれた。大

企業以外で職域接種を増や

すのであれば、県など自治

体からの協力が必要だと思

ふた」と話した。

同社総務課の山崎謙治マ

ネジャーによると、10日に

は20人が接種を受けた

。渡辺社長は「副反応など

は400人弱。単体では無理なので、同社が立地す

る長岡雲出工業団地内の企

業に呼びかけ、約20社の賛

同を得た。取引銀行から市

内のクリニックの紹介を受

け、人件費は参加企業で分

担することにした。「立地

や紹介などに恵まれた。大

企業以外で職域接種を増や

すのであれば、県など自治

体からの協力が必要だと思

ふた」と話した。

同社総務課の山崎謙治マ

ネジャーによると、10日に

は20人が接種を受けた

。渡辺社長は「副反応など

は400人弱。単体では無理なので、同社が立地す

る長岡雲出工業団地内の企

業に呼びかけ、約20社の賛

同を得た。取引銀行から市

内のクリニックの紹介を受

け、人件費は参加企業で分

担することにした。「立地

や紹介などに恵まれた。大

企業以外で職域接種を増や

すのであれば、県など自治

体からの協力が必要だと思

ふた」と話した。

同社総務課の山崎謙治マ

ネジャーによると、10日に

は20人が接種を受けた

。渡辺社長は「副反応など

は400人弱。単体では無理なので、同社が立地す

る長岡雲出工業団地内の企

業に呼びかけ、約20社の賛

同を得た。取引銀行から市

内のクリニックの紹介を受

け、人件費は参加企業で分

担することにした。「立地

や紹介などに恵まれた。大

企業以外で職域接種を増や

すのであれば、県など自治

体からの協力が必要だと思

ふた」と話した。

同社総務課の山崎謙治マ

ネジャーによると、10日に

は20人が接種を受けた

。渡辺社長は「副反応など

は400人弱。単体では無理なので、同社が立地す

る長岡雲出工業団地内の企

業に呼びかけ、約20社の賛

同を得た。取引銀行から市

内のクリニックの紹介を受

け、人件費は参加企業で分

担することにした。「立地

や紹介などに恵まれた。大

企業以外で職域接種を増や

すのであれば、県など自治

体からの協力が必要だと思

ふた」と話した。

同社総務課の山崎謙治マ

ネジャーによると、10日に

は20人が接種を受けた

。渡辺社長は「副反応など

は400人弱。単体では無理なので、同社が立地す

る長岡雲出工業団地内の企

業に呼びかけ、約20社の賛

同を得た。取引銀行から市

内のクリニックの紹介を受

け、人件費は参加企業で分

担することにした。「立地

や紹介などに恵まれた。大

企業以外で職域接種を増や

すのであれば、県など自治

体からの協力が必要だと思

ふた」と話した。

同社総務課の山崎謙治マ

ネジャーによると、10日に

は20人が接種を受けた

。渡辺社長は「副反応など

は400人弱。単体では無理なので、同社が立地す

る長岡雲出工業団地内の企

業に呼びかけ、約20社の賛

同を得た。取引銀行から市

内のクリニックの紹介を受

け、人件費は参加企業で分

担することにした。「立地

や紹介などに恵まれた。大

企業以外で職域接種を増や

すのであれば、県など自治

体からの協力が必要だと思

ふた」と話した。

同社総務課の山崎謙治マ

ネジャーによると、10日に

は20人が接種を受けた

。渡辺社長は「副反応など

は400人弱。単体では無理なので、同社が立地す

る長岡雲出工業団地内の企

業に呼びかけ、約20社の賛

同を得た。取引銀行から市

内のクリニックの紹介を受

け、人件費は参加企業で分

担することにした。「立地

や紹介などに恵まれた。大

企業以外で職域接種を増や

すのであれば、県など自治

体からの協力が必要だと思

ふた」と話した。

同社総務課の山崎謙治マ

ネジャーによると、10日に

は20人が接種を受けた

。渡辺社長は「副反応など

は400人弱。単体では無理なので、同社が立地す

る長岡雲出工業団地内の企

業に呼びかけ、約20社の賛

同を得た。取引銀行から市

内のクリニックの紹介を受

け、人件費は参加企業で分

担することにした。「立地

や紹介などに恵まれた。大

企業以外で職域接種を増や

すのであれば、県など自治

体からの協力が必要だと思

ふた」と話した。

同社総務課の山崎謙治マ

ネジャーによると、10日に

は20人が接種を受けた

。渡辺社長は「副反応など

は400人弱。単体では無理なので、同社が立地す

る長岡雲出工業団地内の企

業に呼びかけ、約20社の賛

同を得た。取引銀行から市

内のクリニックの紹介を受

け、人件費は参加企業で分

担することにした。「立地

や紹介などに恵まれた。大

企業以外で職域接種を増や

すのであれば、県など自治

体からの協力が必要だと思

ふた」と話した。

同社総務課の山崎謙治マ

ネジャーによると、10日に

は20人が接種を受けた

。渡辺社長は「副反応など

は400人弱。単体では無理なので、同社が立地す

る長岡雲出工業団地内の企

業に呼びかけ、約20社の賛

同を得た。取引銀行から市

内のクリニックの紹介を受

け、人件費は参加企業で分

担することにした。「立地

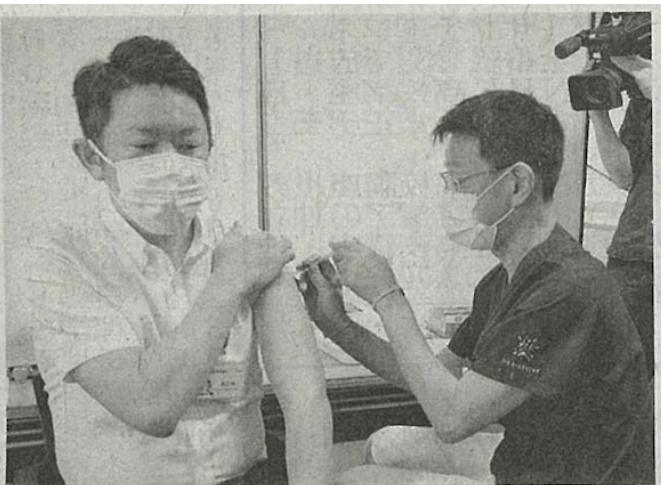
や紹介などに恵まれた。大

企業以外で職域接種を増や

すのであれば、県など自治

## 職域接種始まる

新型コロナ



新型コロナウイルスワクチンの「職域接種」が21日、県内でも始まり、長岡市西陵町の工作機械製造・販売会社「太陽工機」で同社の従業員ら約120人が接種を受けた。

この日は、同市のクリニックの医師2人が担当。従業員らは間仕切りされたブ

ワクチンの接種を受ける渡辺社長（左）（21日、長岡市西陵町の太陽工機で）

最初に接種を受けた渡辺剛社長（43）は「自治体の接種を妨げないで打ち手を確保するのが大変だった。コロナ禍以前に近い正常な企業活動をより早く取り戻したい」と話した。

ースに並んで順番に接種し、約2時間で全員が接種を終えた。

同社では、自治体が行う接種で従業員の接種時期が見通せないことなどから職域接種を申請したという。同社従業員は約250人、家族を含めても約380人で、国の職域接種の要件「1会場1000人以上」に達せず、周辺企業にも参加を呼びかけた。7月末までに約1500人が2回の接種を終える予定。

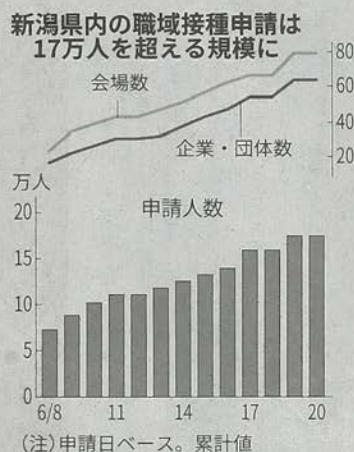
最初に接種を受けた渡辺剛社長（43）は「自治体の接種を妨げないで打ち手を確保するのが大変だった。コロナ禍以前に近い正常な企業活動をより早く取り戻したい」と話した。

# 職域接種 地域に安心感

新潟県や長野県でも21日、新型コロナワイルスワクチンの職域接種が本格的に始まった。新潟県内の第1号は太陽工機（長岡市）で午前9時すぎに渡辺剛社長（43）から始め、この日は同社社員ら120人が接種を受けた。長野県内でも同日、松本歯科大学（塩尻市）で学生らへの接種が始まった。

太陽工機の渡辺社長は接種後、「希望する社員と家族に接種の機会を設け、地域の接種率向上と企業活動の正常化につなげたい」と語った。売上高の約3割を海外が占め「コロナ禍で海外渡航な

## 太陽工機 営業本格再開に備え 松本歯科大 企業・団体へ協力も



主取引銀行の第四北越銀行から紹介を受けた長岡市内のエルホームクリニックの医師が接種にあたった。太陽工機は6月の4日間で、150人の1回目接種を予定している。同社の従業員数は250人で、家族を含めても380人。同社が入る長岡雲出工業団地内の約20社の従業員や家族にも接種する。

新潟県によると、県内の職域接種の申請状況は20日時点で、63の企業・大学・団体などが79会場で約17万4000人分となっている。県は4日に各部局を通じ、職域団体などに職域接種の実施へ向けたオンライン説明会を開くなど、8日の申請開始前に準備をするよう企業側に要請している。県は接種加速につながることとして職域接種の拡大期待を寄せる。花角英



新潟県内の職域接種第1号となった太陽工機の渡辺社長（右）（写真上、長岡市）。松本歯科大学は約450人の学生らに接種した（塩尻市）

世知事は「県内の各職域のみさんに計画を早めに作っていた」と、手をあげていただいている」と指摘。「連携して申請したり、市町村が取り込んだりし、小規模な企業も職域接種できるよう惠を出したい」と県全体会の接種を急ぐ。

長野県塩尻市の松本歯科大学も21日に学生や教職員へのワクチン接種を始めた。大学内に接種会場を設け、大学病院の医師による問診を受けた後は約550人の教職員や関係者がそれぞれ接種を受ける予定だ。

宇田川信之歯学部長は「2回目の接種が終わって抗体ができる時期が来たら、現在は中止していれる部活動などの再開も検討していく」と話し、大学の活動正常化に向けたワクチン接種の意義を強調した。

松本歯科大には10程度の県内企業・団体などから職域接種への協力を要請され、同大は「接種の会場やシステムは用意でき

ており、できる範囲で協力していきたい」としている。

長野県によると、県内の申請件数は21日午前時点で31件。国承認件数

や、接種規模は明らかにしていない。「職域接種が進むと市町村接種の負担が軽くなる」（阿部守一知事）ため、県は積極的に進める。部局ごとに所管する企業・団体からの相談窓口を設けて必要な調整をするとともに、職域接種を検討する企業・団体向けの説明動画を週内に公開する。

# 県内職域接種始まる

太陽工機 社員家族にも呼び掛け

## 新型コロナ

新型コロナウイルス

ワクチンの職域接種が  
21日から県内で始まり、長岡市西陵町の工  
作機械メーカー「太陽  
工機」の社員らが接種  
を受けた。

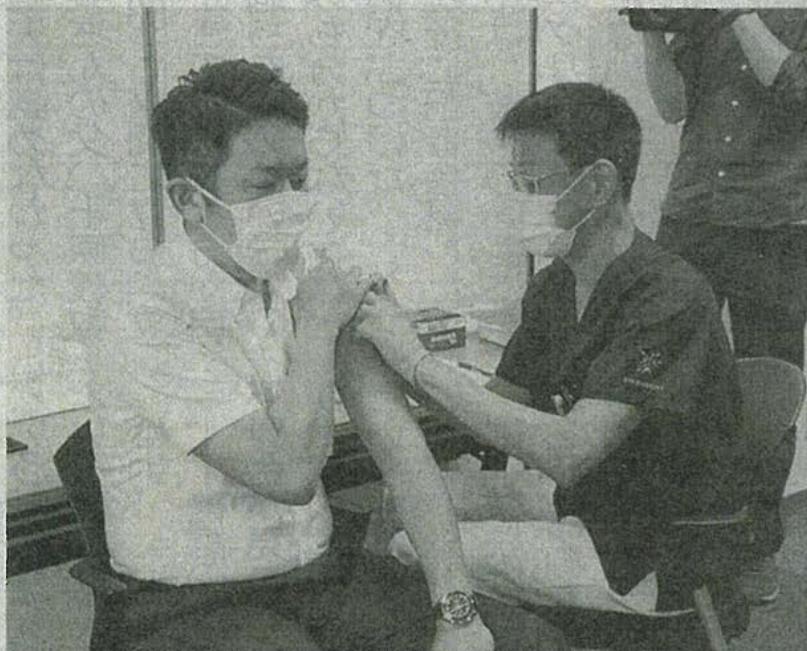
同社は接種対象の社  
員らが約230人で、  
1会場で最低1000  
人程度という職域接種  
の要件を満たさない。  
このため社員の同居家  
族や、同じ工業団地内  
の企業などにも呼び掛

けたところ、約20社が  
希望し、対象者は全体  
で約1500人になる  
予定という。ワクチン

の打ち手は同社自ら同  
市内の医療機関の医師  
2人を確保した。  
21日は本社会議室を

会場に午前9時から接  
種を開始。約120人  
が接種を受けた。同社  
は接種後の副反応によ  
る体調不良があった場  
合、特別休暇を取得で  
きるようにするとい  
う。1回目は6月中の  
4日間に実施し、2回

目を7月末までに終え  
る見通し。  
最初に接種を終えた  
渡辺剛社長は「職域接  
種を受けることで、コ  
ロナ禍以前に近い、正  
常な企業活動をより早  
く取り戻したい」と話  
した。【新井敦】



ワクチン接種を受ける渡辺  
社長=長岡市の太陽工機で

